CO-SHA Platform
アドバイザープロフィール

CO-SHA Platformウェブサイト
https://www.mext.go.jp/co-sha/

イカガ　トシハル
伊香賀 俊治

所属

慶應義塾大学名誉教授

略歴

1959年東京生まれ。1981年早稲田大学理工学部建築学科卒業、同大学院修了。（株）日建設計 環境計画室長、東京大学助教授を経て、2006年慶應義塾大学理工学部教授に就任、現在に至る。日本学術会議連携会員、日本建築学会副会長、日本LCA学会副会長を歴任。主な研究課題は『住環境が脳･循環器･呼吸器･運動器に及ぼす影響実測と疾病･介護予防便益評価』。著書に『すこやかに住まう、すこやかに生きる、ゆすはら健康長寿の里づくりプロジェクト』など。

アドバイザーとしての専門分野

建築環境工学、ライフサイクル工学、公衆衛生学、運動疫学。
児童生徒の健康増進、運動能力・学習能力向上に資する学校施設の空間・環境デザイン評価。学校施設の脱炭素化評価。学校施設の木造・木質化が幼児児童生徒の健康と学習能力に及ぼす影響調査。

これまでの主な学校支援・助言実績

青森県、福島県、東京都の県立学校環境配慮建築設計指針策定支援。幼稚園、小学校、中学校、高等学校の空間・環境計画が幼児児童生徒の身体活動量、運動能力、学力、健康増進に及ぼす影響実測調査（新築、改修前後の縦断調査、複数校の横断調査）。実測調査地域は川崎市、横浜市、広島市、伊予市、八幡浜市、高知県梼原町、熊本市など。

対応可能学校種

小学校, 中学校, 高等学校, 義務教育学校, 中等教育学校, 幼稚園